

ePOS-Print SDK for Windows ストアアプリ アプリケーション開発環境-セットアップガイド

M00074900

Rev. A

ご注意

- 本書の内容の一部または全部を無断で転載、複写、複製、改ざんすることは固くお断りします。
- 本書の内容については、予告なしに変更することがあります。最新の情報はお問い合わせください。
- 本書の内容については、万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなど、お気づきの点がありましたらご連絡ください。
- 運用した結果の影響については、上項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。

商標について

EPSON および EXCEED YOUR VISION はセイコーエプソン株式会社の登録商標です。

Microsoft®、Windows®、Visual Studio®、Visual C#®、Visual Basic®、MSDN® は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。

© Seiko Epson Corporation 2014. All rights reserved.

概要

本書は、Visual Studio 2013 を使って、Windows 8.1 を搭載したデバイスから印刷するアプリケーションの、開発環境を構築する方法を説明しています。ePOS-Print SDK for Windows ストアアプリに付属している、サンプルアプリケーションが動作する環境をセットアップします。

環境

ePOS-Print SDK for Windows ストアアプリは、以下の開発環境で使用できます。

- OS: Windows 8.1 (32 bit/64 bit)
- 開発環境支援ソフトウェア: Visual Studio 2013
- 開発言語: Visual C#/ Visual Basic .NET
- SDK: ePOS-Print SDK for Windows ストアアプリ
- サンプルアプリケーション: ePOS-Print SDK for Windows ストアアプリ付属サンプルアプリケーション



- 本書では、以下の環境で解説しています。Web ページの URL やダウンロードするファイルのバージョンなどは、2014 年 5 月現在のものです。環境が異なる場合には、適宜読み替えてください。
 - * OS: Windows 8.1 (32 bit)
 - * 開発環境支援ソフトウェア: Visual Studio 2013
 - * 開発言語: Visual C#
 - * SDK: ePOS-Print SDK for Windows Store apps Ver.1.4.1.0
- サンプルアプリケーションは、以下の開発言語を用意しています。
 - * Visual C#
 - * Visual Basic .NET

提供物

ファイル名	説明
LibEposPrint.vsix	ePOS-Print ライブラリーです。(インストーラー形式)
ePOS-Print_Sample_WinStoreApps.zip	サンプルアプリケーションファイルです。
EULA.jp.txt	使用許諾契約書(日本語)です。
EULA.en.txt	使用許諾契約書(英語)です。
ePOS-Print_SDK_WinStoreApps_JA_Revx.pdf	ユーザーズマニュアル(日本語)です。 ePOS-Print SDK for Windows ストアアプリのプログラミング方法や API の説明をしています。
ePOS-Print_SDK_WinStoreApps_EN_Revx.pdf	ユーザーズマニュアル(英語)です。
README.jp.txt	README ファイル(日本語)です。
README.en.txt	README ファイル(英語)です。

アプリケーション開発環境のセットアップ

作業の流れ

1. Visual Studio 2013 の環境構築 (4 ページ)

Visual Studio 2013 の環境を構築します。



2. ePOS-Print SDK for Windows ストアアプリのインストール (5 ページ)

ePOS-Print SDK for Windows ストアアプリをコンピューターにインストールします。



3. サンプルアプリケーションの起動 (6 ページ)

サンプルアプリケーションを起動します。

Visual Studio 2013 の環境構築

ここでは、Visual Studio 2013 の環境構築の方法について説明します。

1. Microsoft アカウントの取得

以下の URL へアクセスし、Microsoft アカウントを取得します。

<http://www.microsoft.com/msaccount/signup/default.aspx>

2. MSDN サブスクリプションへの登録

Visual Studio 2013 をディスクイメージで購入する場合、MSDN サブスクリプションに登録している必要があります。以下から登録してください。

<http://msdn.microsoft.com/subscriptions>

3. Visual Studio 2013 のインストール

Visual Studio 2013 を購入し、インストールします。

4. 開発者用ライセンスの取得

Visual Studio 2013 の初回起動時、開発者用ライセンスの取得を促すメッセージが表示されます。Microsoft アカウントを使用して、開発者用ライセンスを取得します。



- Visual Studio 2013 をディスクイメージで購入する場合、MSDN サブスクリプションの種類によって、使用可能な Visual Studio のエディションが異なります。MSDN サブスクリプションに適合したエディションを使用してください。
- 開発者用ライセンスは一定期間ごとに更新が必要です。開発者用ライセンスの有効期限が過ぎた場合は、再度取得してください。

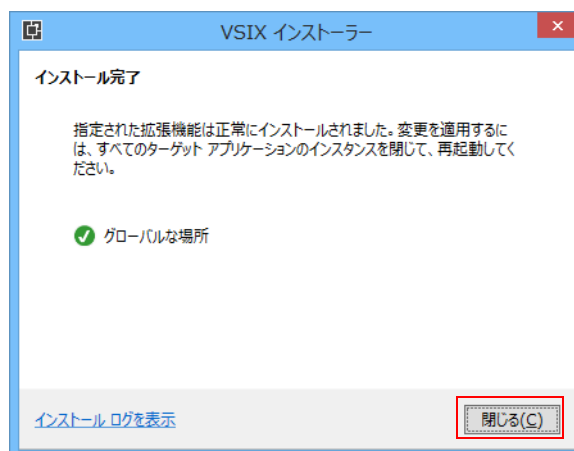
ePOS-Print SDK for Windows ストアアプリのインストール

ePOS-Print SDK for Windows ストアアプリをコンピューターにインストールします。

- 1 LibEposPrint.vsix を実行します。
- 2 以下の画面が表示されます。[インストール]をクリックします。
ePOS-Print SDK for Windows ストアアプリがインストールされます。



- 3 “インストール完了”画面が表示されます。[閉じる]をクリックします。



Visual Studio 2013 が起動している状態で、ePOS-Print SDK for Windows ストアアプリをインストールした場合、Visual Studio 2013 を再起動してください。

サンプルアプリケーションの起動

ここでは、ePOS-Print SDK for Windows ストアアプリ付属のサンプルアプリケーションの、実行方法について説明します。

1. アプリケーションの読み込み

Visual Studio 2013 でサンプルアプリケーションを読み込みます。(7 ページ)



2. アプリケーションの設定

サンプルアプリケーションの参照を設定します。(7 ページ)



3. アプリケーションの起動

サンプルアプリケーションを起動します。以下の方法で起動できます。

- 開発環境で起動する (9 ページ)
- ターゲット端末にサイドローディングして起動する (11 ページ)
サイドローディングでサンプルアプリケーションを起動する場合、開発者用ライセンスが必要です。

サンプルアプリケーションの読み込み

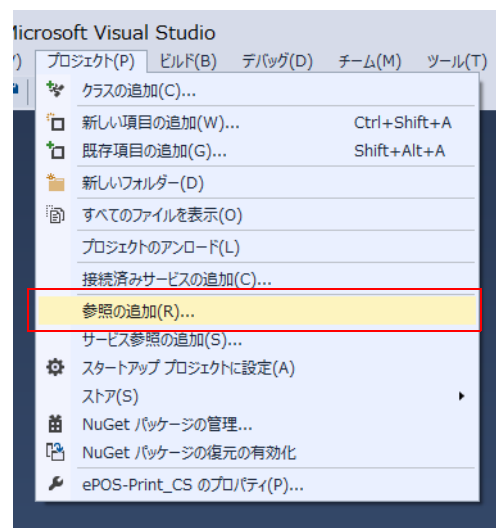
Visual Studio 2013 にサンプルアプリケーションを読み込みます。

- 1 ePOS-Print SDK for Windows ストアアプリ付属のサンプルアプリケーションの Zip ファイルを任意の場所に解凍します。
- 2 サンプルアプリケーションのソリューションファイルを、Visual Studio 2013 で開きます。
ファイル名は以下のとおりです。

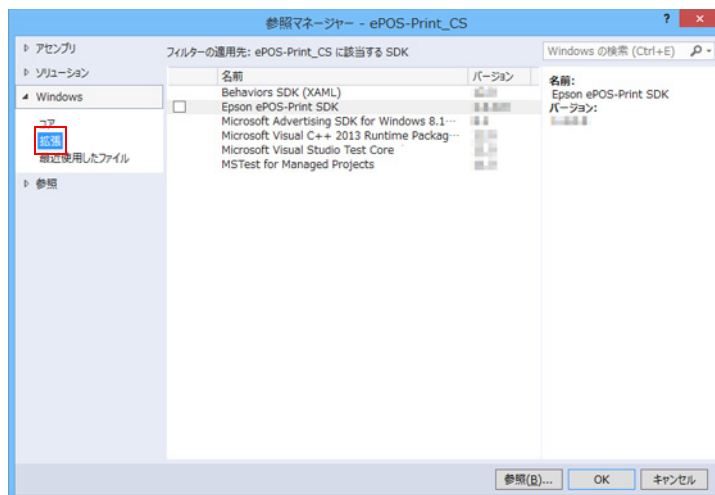
開発言語	ファイル名
Visual C#	ePOS-Print_CS.sln
Visual Basic	ePOS-Print_VB.sln

サンプルアプリケーションの設定

- 1 [プロジェクト]メニューから、[参照の追加]を選択します。

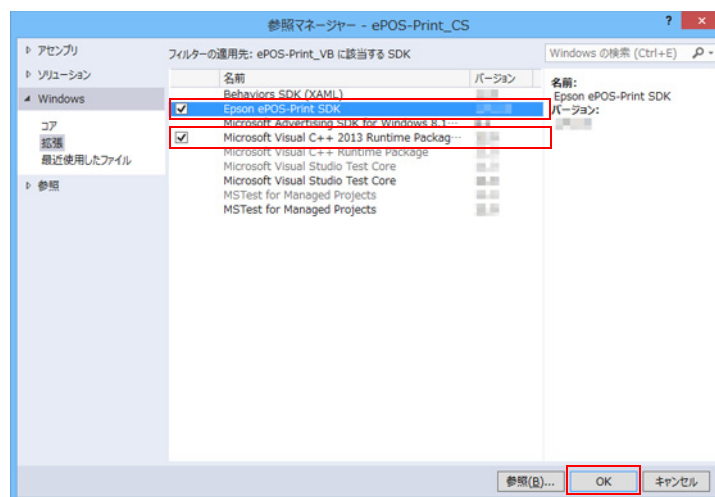


2 [参照マネージャー] 画面が表示されます。[Windows] - [拡張] を選択します。



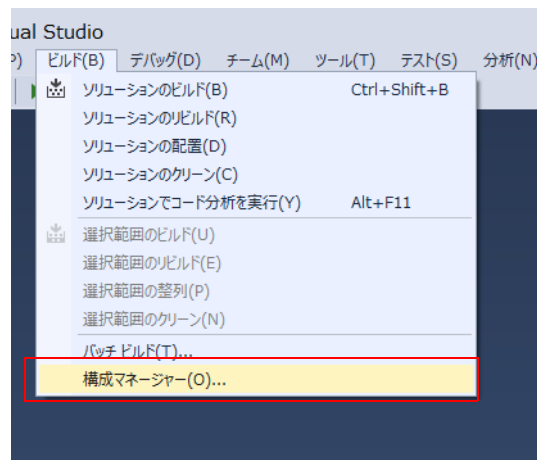
3 以下の SDK にチェックし、[OK] をクリックします。

- Epson ePOS-Print SDK
- Microsoft Visual C++ 2013 Runtime Package for Windows

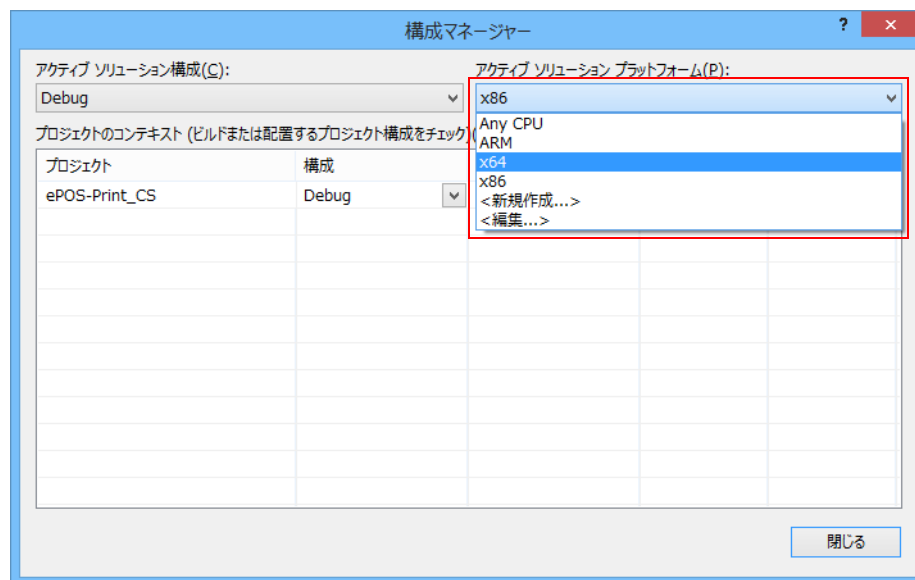


開発環境で起動する

- 1 [ビルド] メニューから、[構成マネージャー] を選択します。

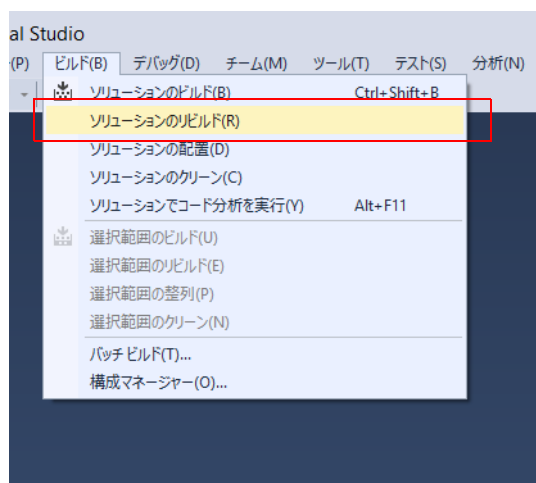


- 2 “構成マネージャー”が表示されます。[アクティブソリューションプラットフォーム] を “x86” または “x64” に選択し、[閉じる] をクリックします。

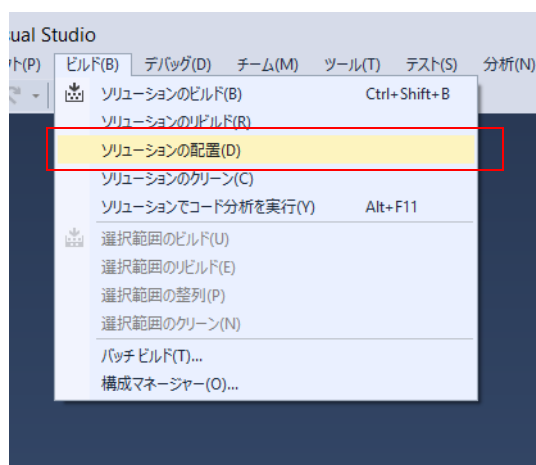


ePOS-Print SDK for Windows ストアアプリは、C++/CX(アンマネージドコード) で開発しています。そのため、[アプリケーションプラットフォーム] の設定は、“x86” または “x64” 以外は指定しないでください。

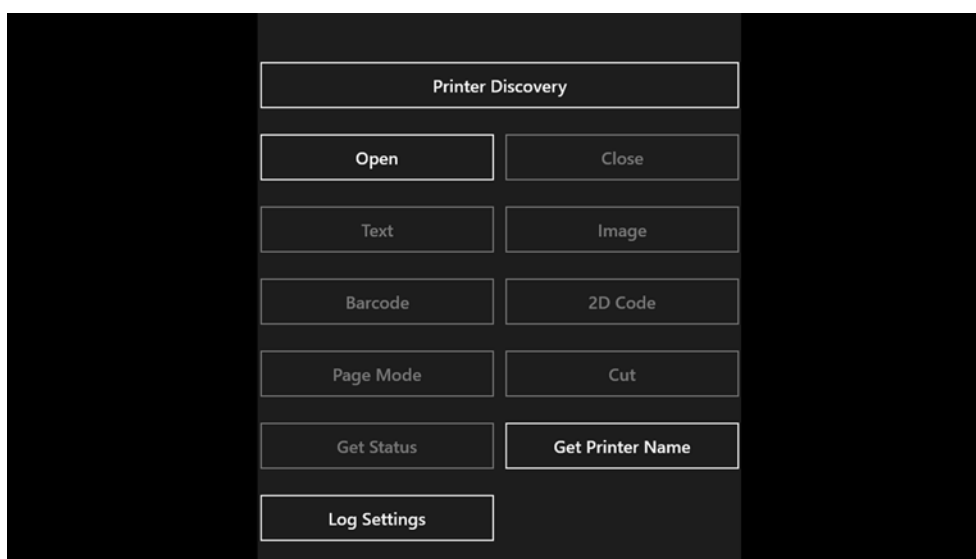
- 3 [ビルド]メニューから、[ソリューションのリビルド]を選択します。



- 4 [ビルド]メニューから、[ソリューションの配置]を選択します。

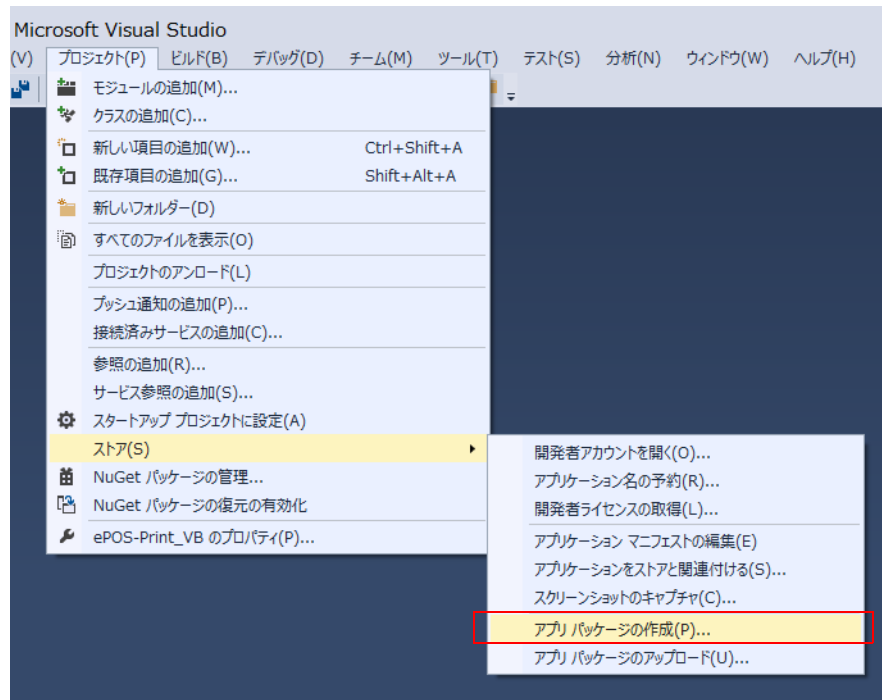


- 5 Windows のスタートメニューから、プロジェクトの名前を選択します。
サンプルアプリケーションが起動されます。

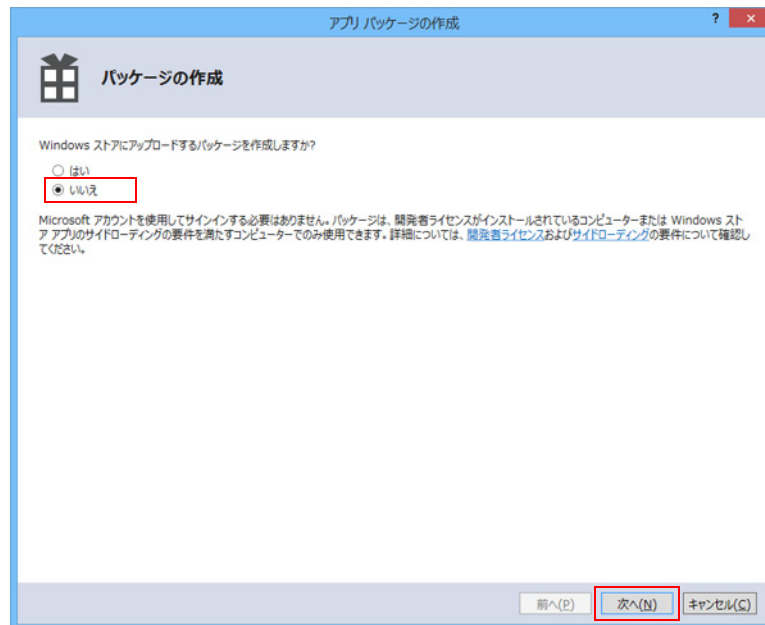


ターゲット端末にサイドローディングして起動する

1 「プロジェクト」メニューから、「ストア」-「アプリパッケージの作成」を選択します。



2 “パッケージの作成”画面が表示されます。「いいえ」を選択し、「次へ」をクリックします。



- 3 “パッケージの選択と構成”画面が表示されます。出力場所やソリューション構成などを設定し、[作成]をクリックします。

アプリ パッケージの作成

パッケージの選択と構成

出力場所(O):

バージョン(V): 1.0.0.1

☒ 自動的に増加

アプリケーション バンドルの生成(B): 必要に応じて

アプリケーション バンドルが意味するもの

作成するパッケージとソリューション構成マッピングを選択する(M):

アーキテクチャ	ソリューション構成
<input type="checkbox"/> Neutral	Debug (Any CPU)
<input type="checkbox"/> x86	Debug (x86)
<input checked="" type="checkbox"/> x64	Debug (x64)
<input type="checkbox"/> ARM	Debug (ARM)

☒ アプリケーションのクラッシュ分析を行えるように、存在する場合にはパブリック シンボル ファイルを含める(S)

前へ(B) 作成(B) キャンセル(C)



ePOS-Print SDK for Windows ストアアプリは、C++/CX(アンマネージドコード)で開発しています。そのため、[作成するパッケージとソリューション構成マッピングを選択する]の設定は、“x86” または “x64” 以外は指定しないでください。

- 4 “パッケージの作成が完了しました”画面が表示されます。出力場所を確認し、[OK] をクリックします。

アプリ パッケージの作成

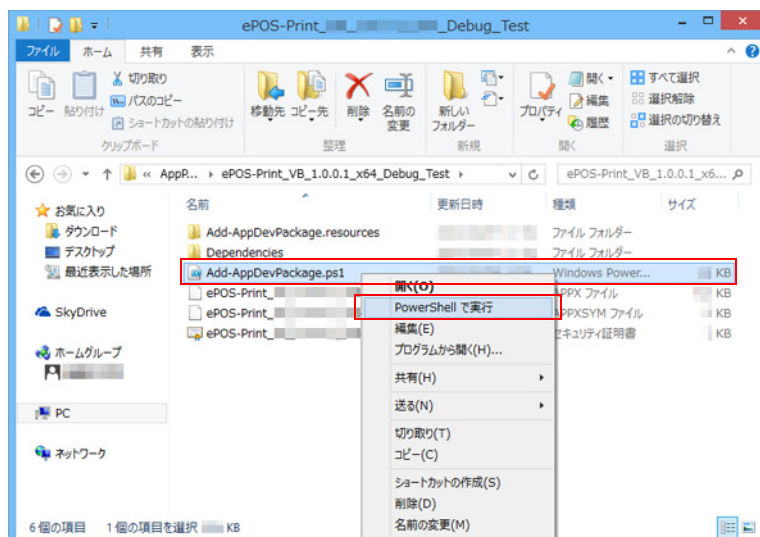
パッケージの作成が完了しました

出力場所:

C:\Program Files\Microsoft SDKs\Windows\v7.0\bin\x64\Microsoft.Windows.Common-UI\bin\Microsoft.Windows.Common-UI.AppPackages

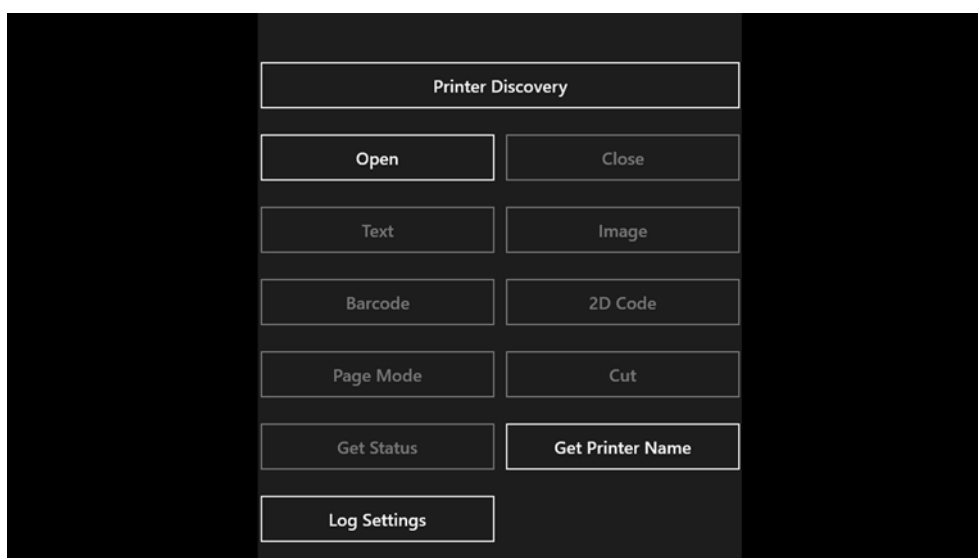
OK(K)

- 5 出力場所を開き、フォルダーをターゲット端末の任意の場所にコピーします。
- 6 ターゲット端末で、コピーしたフォルダー内にある“Add-AppDevPackage.ps1”ファイルを選択し、コンテキストメニューから [PowerShell で実行] を選択します。



Windows Power Shell の実行時に、開発者用ライセンスの取得を促すメッセージが表示されます。Microsoft アカウントを使用して、開発者用ライセンスを取得してください。

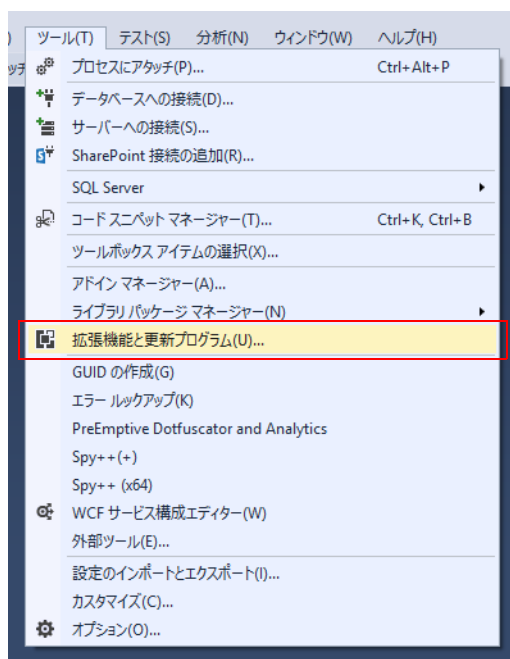
- 7 スクリプトの指示に従い、サンプルアプリケーションをターゲット端末に転送します。
- 8 ターゲット端末のWindowsのスタートメニューから、プロジェクトの名前を選択します。サンプルアプリケーションが起動されます。



ePOS-Print SDK for Windows ストアアプリのアンインストール

ePOS-Print SDK for Windows ストアアプリをアンインストールする場合、以下の手順でアンインストールしてください。

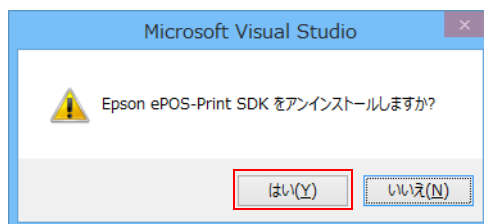
- 1 Visual Studio 2013 を起動します。
- 2 [ツール]メニューから、[拡張機能と更新プログラム] を選択します。



- 3** “拡張機能と更新プログラム”画面が表示されます。[Epson ePOS-Print SDK]を選択し、[アンインストール]をクリックします。



- 4 アンインストールの確認画面が表示されます。[はい] をクリックします。
ePOS-Print SDK for Windows ストアアプリがアンインストールされます。



- 5 [今すぐ再起動] をクリックします。
Visual Studio 2013 が再起動されます。



以上で、ePOS-Print SDK for Windows ストアアプリのアンインストールは終了です。